

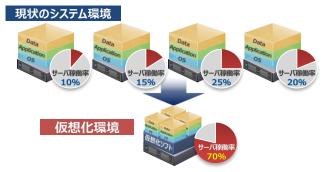
医療機関向け仮想化基盤

Artery_VHI

NetOneの病院様の導入実績を基に設計した医療機関向け仮想基盤パッケージ ◆ サーバ集約によるコスト削減とともに、耐障害性・運用性向上を実現 ◆

RIS ファシリティ 部門 HIS 共通仮想化基盤 (Virtual Healthcare Infrastructure)

「Artery」の特徴



既存サーバ群を大幅に集約し、コスト・運用不可・設置スペースを削減



障害時でも自動的なシステム再起動を可能にし、耐障害性を強化

NetOneの運用支援によるご担当者様の運用の負荷軽減



仮想化環境全体



基盤の統合により仮想サーバ環境ハードウェア状況を可視化

NetOne仮想化導入実績

太崎市民病院様

移行前

医療情報システムを 物理サーバ40台以上で稼働

移行後

【共通仮想化基盤:VSPEX】 5台のブレードサーバ上に集約

【導入効果】

- 医療情報システムごとに異なっていたICT基盤を統合・集約し、 全体最適化された医療ICT環境を実現
- 仮想化技術および遠隔モニタリングサービス等を活用することで、 安全かつ安心の医療提供に大きく貢献
- 新築病院への移転における、医療情報システムの停止時間 短縮とリスクの軽減

福井県済生会病院様

約40種の診療部門システムを 物理サーバ60台以上で稼働

移行後

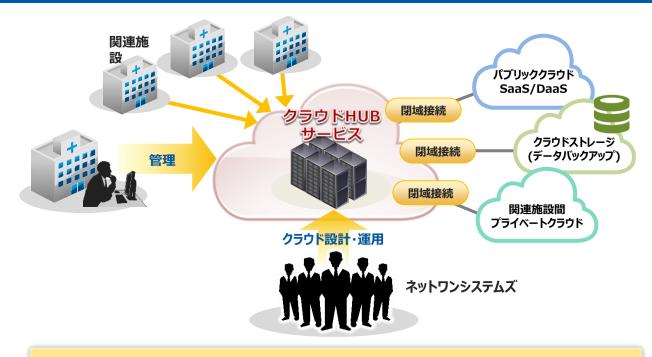
【共通仮想化基盤:VSPEX】 11台のブレードサーバ上に集約

【導入効果】

- 診療部門システムごとに異なっていた物理サーバを統合・集約し、 投資コストと運用コストを50%以上削減
- VM Ware NSXを活用した「マイクロセグメンテーション」で セキュリティを強化
- メンテナンス作業用の仮想デスクトップに対して、感染時に 自動的に隔離→復旧する仕組みを整備

この他、数多くの病院システム構築の導入実績があり、お客様のご要望をお伺いしたうえで、最適なご提案を致します

施設の仮想化基盤とクラウドを安全かつ柔軟に接続



- ◆ 各画像や診療情報をクラウド環境へ閉域網を介してバックアップが可能
- ◆ クラウドサービスや様々な外部サービスとの安全な接続、必要なネットワークリソースを管理・提供

仮想化基盤の運用に必要なサービスを提供します

モニタリングサービス

- > 24時間365日の有人監視による障害の未然検知
- > ワンストップの保守サービス連携によるダウンタイム極小化

アカウント安援サービス

- > 経験豊富なSEによるHW·SW間の切り分けを実施
- > 発生した事象の影響範囲をお客様へ報告
- > 業務影響を最小限に留める為、リモートよりワークアラウンドを実施
- ▶ 定期的にキャパシティ情報を取得し、レポートを作成
- > リソース将来予測、最適化のご提案を実施

セキュリティの運用サービス





ネットワンシステムズ株式会社

〒100-7024 東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー http://www.netone.co.jp/

- 記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。 記載事項は2017年1月現在のものであり、予告なく変更される場合があります。 最新の仕様および価格については、弊社営業までご確認下さい。